

受講生の声



ヴァイオリン部門 梅田真叶

私は2016・2017年と2年連続で「ぎふ・リスト音楽院マスターコース」を受講しました。サバディ先生は、生徒の苦手とする箇所を瞬時に把握し、技術も含めてより音楽的になるよう的確に指導して下さいます。私の前年度のレッスン内容を覚えてくださっていて、二年目のレッスンではさらに内容の濃いものになるよう細部にわたり指導していただけ充実した機会となりました。サバディ先生は、

時に厳しい指摘もされますが、温かいお人柄でユーモアも交えて指導して下さるので、前向きに楽しくレッスンを受けることができます。また、レッスンの会場もたいへん環境の良いホールで受けられることが魅力の一つだと感じます。最終日、サラマンカホールで行なわれた受講生選抜者による演奏会に出演させていただき、とても良い経験となりました。そのコンサートが終わった後も、先生から親身になってアドバイスをいただき、たいへん感動したことを覚えています。

主催である岐阜県教育文化財団のスタッフの方には、私が学校の試験などで受講を諦めたときも、スケジュールを調整してくださり、とても親切にしてくださいました。このマスターコースをもっと多くの方に知っていただき、受講していただけたらと思います。



チェロ部門 高野真穂

私は今まで、「ぎふ・リスト音楽院マスターコース」を4年連続で受講させていただきました。ハンガリーに行かなければ受けられないオンツァイ先生のレッスンを地元岐阜で受けられるということでもとても貴重な機会と捉えています。

先生のレッスンは1回1回がとても充実していて、基礎練習で大切にすると良いことや曲をよりダイナミックにする表現方法など、先生自らが何回も模範演奏をして下さるので、とても分かりやすいレッスンです。また、私のように複数受講している生徒のことをよく覚えてくださっていて、最終日のレッスンで前年度のレッスンと比較して成長した部分を伝えてくださいます。

マスターコース期間中には他の受講生のレッスンを無料で聴講でき、最終日にはサラマンカホールで各部門の受講生選抜者による演奏会が行なわれます。私も出演させていただき、残響の余韻に浸りながら、オンツァイ先生の教えを胸に幸せな気持ちで演奏させていただきました。またその後、懇談会も設けられており、オンツァイ先生の温かいお言葉をいただき、マスターコースで出会った新しい仲間とお話出来る機会があることも大きな魅力です。

最後になりましたが、この事業を続けてくださっている岐阜県教育文化財団、岐阜県ハンガリー友好協会の方々に感謝いたします。今後も先生にご指導いただいた経験を生かして、チェロの指導、演奏活動に精進していきたいです。



ピアノ部門 乾将万

私は、2015年の8月に「ぎふ・リスト音楽院マスターコース」および留学選考会を受け、2016年9月よりリスト音楽院に留学させていただきました。

ファルヴァイ先生は、楽譜を忠実に読み解くという点に於いて妥協がありません。マスターコースという限られた時間の中でも、自分の練習を一から見直すきっかけを与えてくださいます。目先のステージよりも、もっと先を見据えたご指摘にはいつも身の引き締まる思いがします。

留学して1年目はファルヴァイ先生と、膨大な数の録音で有名なイエネー・ヤンドー先生のお二人に実技をご指導いただきました。2年目はさらに室内楽を加え、より充実した勉強ができています。また、優れた音楽仲間達と知り合うことが出来、彼らから受ける影響も計り知れません。

自分自身の留学の意義について考えることは、留學生の重要な課題だと思っています。私の場合は、日本で修士課程を終えたものの、まだまだ勉強が不足していると感じたので留学の道を選びました。異国の地の空気、クラシックの本場の空気を感じることも重要なことですが、ただそれだけでより高いレベルへ到達できるわけではありません。留学していなければ就職している年齢であることを自覚し、留学期間を“社会的に許された最後の勉強(練習)時間”と捉えています。

これから留学を考える方は、治安のことを心配されていると思います。2015年に、ドイツを目指す大勢の難民がブダペストの東駅(Keleti 駅)で身動きがとれなくなったことは記憶に新しいです。私も、留学直前には治安上の不安がありました。しかし、1年半ほど過ごしていますが危険な目には遭っていません。危険な場所に近寄らない、深夜には出歩かない、知らない人に着いて行かないなどの、日本でも当たり前のことを守っていれば比較的安全だと言えます。

留学にはそれなりの覚悟と準備が必要だと思いますが、海外で一人で暮らしてみるだけでも多くのことを学べると思います。誰もが最初は不安を抱えているものですが、行けばなんとかなる部分もあるので、積極的に挑戦して欲しいと思います。

ぎふ・リスト音楽院マスターコンサート2018

期 日：7月29日(日)

会 場：OKB ふれあい会館 サラマンカホール

出 演：ファルヴァイ・シャンドル (ピアノ)

サバディ・ヴィルモシュ (ヴァイオリン)

オンツァイ・チャバ (チェロ)

和田さやか(ピアノ) 神原雅治(ピアノ) 梅田真叶(ヴァイオリン) 清水陽介(チェロ)

曲 目：ドビュッシー 月の光
リスト 愛の夢
シューベルト セレナーデ・夜と夢・鱒
ベートーヴェン ピアノ三重奏 Op.1 No.1 他

